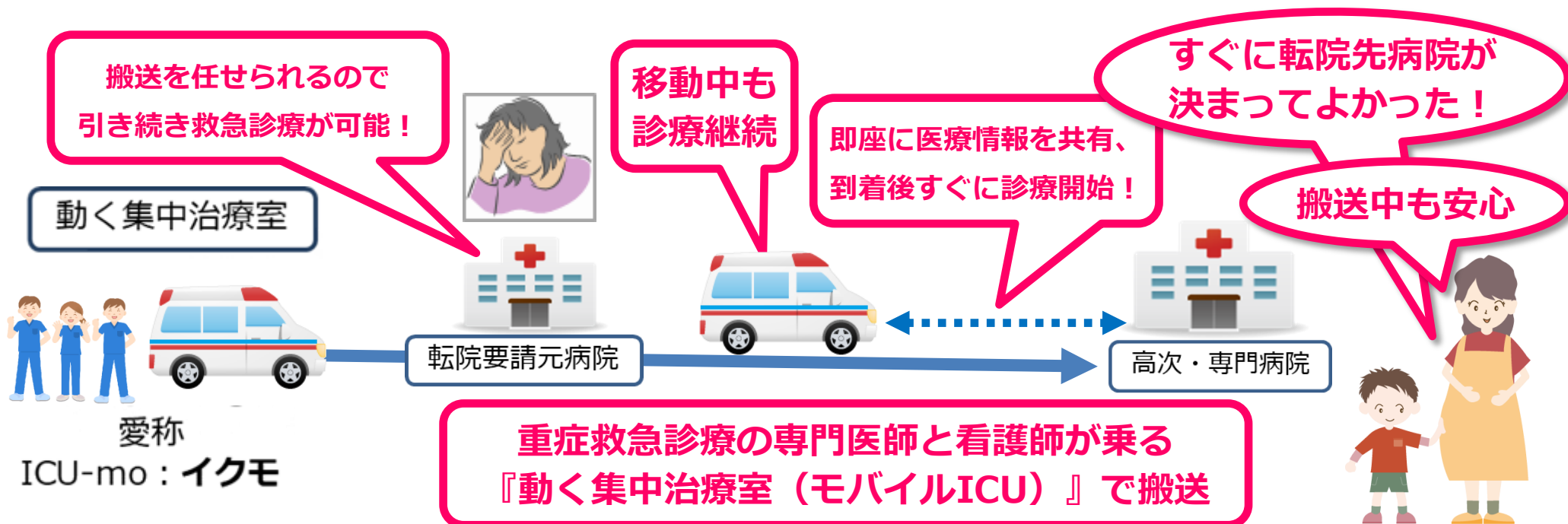


「モバイルICU/ER」による 病院間高度緊急搬送支援システム構築プロジェクト

3.9億円程度
(事業期間3年間)

病院で患者の症状が悪化し治療が困難のため急いで転院が必要な時に、重症救急診療専門の医師・看護師が集中治療室の機能を持つ車で患者を迎えに行き、治療をしながら病院まで運ぶ仕組み作り



事業内容の詳細

- 『**動く集中治療室（モバイルICU）**』が病院と病院を継ぎ目なく安全につなぐ
 - ・ 重症救急診療の**専門医師と看護師が、重症の救急患者の転院搬送中の病状悪化を防ぎつつ、緊急処置や集中治療を継続しながら患者の病状に最適な病院まで搬送する仕組みをつくる**ことによって、安全・安心な救急医療体制づくりを支援
 - ・ **妊娠・出産に係る大出血、こどもの重篤なけがや病気、多臓器不全等の患者の転院依頼に応じ、基地病院で待機する『動く集中治療室』が患者を迎えに行き、集中治療を行いつつ最適な病院に搬送し、高度専門治療に継ぎ目なくつなぐ仕組みづくり**

事業実施による効果

- 安全・安心な転院搬送体制により、搬送中の重症化と死亡の回避、オリンピックや災害時の医療対応強化、地域包括ケアシステムの補完、次世代育成が期待